

インピーダンス

日本共産党通研支部
http://impedance.sakura.ne.jp/
jcp.impedance@gmail.com

No. 2676
2024年5月7日
定価 1部10円

戦争させぬ 憲法こそ力 武力で平和つukれない

施行77年 全国で集会・デモ
東京3.2万人



演壇上から参加者とともにアピールする各党代表
3日、東京都江東区

憲法施行から77年を迎えた3日、全国各地で憲法を生かし、平和・命・暮らし・人権を守ろうと集会・デモが行われました。東京では「平和といのちと人権を！5・3憲法大集会」が江東区の東京臨海広域防災公園で開かれ、3万2000人が参加し、青空のもと「武力で平和はつukれない」「とりもどそう憲法生かす政治を」とカードを掲げてアピールしました。

憲法大集会に参加して

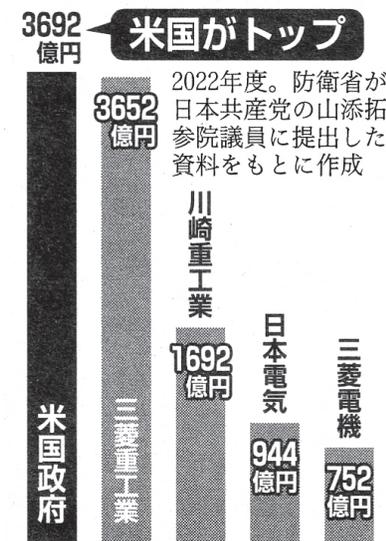
5月3日雲一つない快晴、有明防災公園に
出かけた。
11時過ぎに着いたの
で開会前のミニステ
ジに参加。沖縄から座
り込みの話、何度も支
援に入ったパレスチナ
の実状を訴える北海道
の医師、性的動向も調
査するという今回の経
済秘密保護法の話など
じっくり聞いた。

本番のステージ、憲
法に守られてきた私た
ち、今度は憲法を守つ
て戦争をさせない、な
ど明るく元気なスピー

チが続く。沖縄の歌で
始まり「HEIWAの
鐘」の大合唱が締め。公
園の芝草の上一杯に
3万人以上が集った。
(N)

今週の数字

防衛省の中央調達に おける契約額上位



野党完勝衆院3補選 岸田政権に明確な不信任

市民と野党の共闘が力発揮

自民党の裏金問題な
ど「政治とカネ」が問

われた衆院3補欠選挙
は、いずれも立憲民主
党候補が当選。岸田政
権に対する明白な不信
任の審判を示しました。
同時に自民党の補完勢
力である日本維新の会

にも厳しい審判を下し
ました。日本共産党は
自民党政治退場の流れ
をつくるため「例外的
な対応」として党公認
候補擁立を取り下げ、
市民と野党の共闘に向
けて奮闘、この共闘が
大きな結果につながり
ました。

選挙結果は、腐敗政
治、経済無策、「戦争国
家づくり」、人権後進国
—どの分野でも、岸田

職場 から

衆院3補選で野党共
闘候補が勝利。「開票日
の夜8時早々に当確が
出たのには驚いた」「東
京15区では共産党は予
定候補を取り下げ共闘
した。共闘の効果が発
揮された」「島根は自民
の牙城だったが大差で
破った」「長崎3区でも

維新候補を大差で破つ
た」「裏金問題が焦点
だったが赤旗のスクー



プから始まったもの
だ」

5月も食品値上げ。
「417品目上がる」

【ついでに続く】



学術会議改革 日本の学術壊す拙速な法人化 政府からの独立性尊重を

政府は、内閣府の「日本学術会議の在り方に関する有識者懇談会」に組織体制と会員選考のワーキンググループを新設しました。これは自民党の意向に沿った「法人化ありき」の方針です。また同会議が政府の任命する学術会議評価委員会

の意見を聞いて中期計画を策定するなど、政府が介入する仕組みをつくらうとしています。学術会議は4月25日、学術会議の独立性を脅かすと強い懸念を表明。ナショナル・アカデミーとして役割を發揮するうえで最低限の保障として、①実質的機能の確保と十分な財政基盤②自律性・独立性の確保③会員選考は学術会議が自律的・独立的に行うの3点を求めました。政府は、学術会議が表明した懸念



をうけとめ、尊重すべきです。戦争する国づくりを進める岸田内閣は、「軍事研究を行わない声明」を再三採択した学

術会議の変質をねらっています。学術会議の独立を守ることは、戦争を食い止めるうえでも大事な課題です。

Change 希望をあなたと共に 日本共産党東京街頭演説会

5月11日(土) 14:00~

池袋駅東口

弁士：田村智子(日本共産党委員長・参院議員)

宮本徹(衆院議員)

谷川智行・坂井和歌子(比例代表予定候補)

東京の小選挙区予定候補も

ごあいさつします。

Youtube 同時配信→



【職場からの続き】

「酒類・飲料が253品目と最も多い」「原材料高が再燃している」「二万円札をくずすとあつという間になくなる」「せめて消費税を

5%に下げてほしい」

×

円安問題。「4月29日は一時160円台まで円安が進行した」その

後、少し円高になった

が日銀の介入があった

ようだ」「大型連休では

海外旅行を控えた人が

多かった」「外国人旅行者はありがたいよね」

「円安は物価上昇への

影響が大きい」

×

アメリカの大学で、

ガザ批判の座り込みに

「マイナ保険証」密告奨励

河野デジ相 自民議員に要請文

マイナ保険証の利用率は今年3月でもわずか5・47%です。武見敬三・厚生労働相は「利

用率にかかわらず今年12月に現行保険証の発行を終了する」と宣言。4月に河野太郎・デジタル相は、自民党所属国会議員に対し、マイナ保険証での受け付けができない医療機関を国のマイナンバー総合窓口で「通報」するよう支援者に促してほしいという要請文書を出しました。

監視と告げ口、圧力を奨励する異常事態です。現行の保険証は残すべきです。

非核「神戸方式」誕生49年

今も米軍艦1隻も入港させず

49年前、日本への核持ちこみを明らかにしたラロック元米提督の証言を機に反核世論が高揚。神戸では、75年3月18日、神戸市議会が核兵器積載艦艇入港拒否の決議を全会一致で採択しました。

この決議に基づいて誕生したのが非核「神戸方式」。港湾管理者の市が、神戸港に入港する外国軍艦に非核証明書提出を義務づけ、提出がなければ入港させないという措置です。以来、米軍艦は1隻も入港していません。

強い香りを放っている「百花繚乱という感じだ」

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぼ
しんぶん 赤旗
日刊●月 3497円
日曜版●月 930円